



# 至誠・致知・鍛錬

甲斐市立双葉中学校  
 学校だより 校長 中村 忍  
 発行 校 長 中 村 忍  
 平成29年度 第5号  
 7月21日発行



## 塩崎駅まであいさつ運動を行いました

地域の方々と、塩崎駅前では北口と南口に別れ、あいさつ運動を行いました。双葉中生徒会役員11名、双葉地区民会議の役員の方、双葉青少年家庭教育部の方、双葉公民館長さん、韮崎警察署員の方、甲斐市市民会議の方、学校評議員の方、竜王駅助役さん等、たくさん皆さんの参加のもと、駅を利用する方と、元気よく爽やかなあいさつをかわすことができました。地域と共に歩む双葉中をアピールできる絶好の機会となりました。夏休みも間近にせまってきました。今後も、このような地域活動に積極的に参加しながら、生徒の地域愛が深まることを期待したいと思います。



## 3年生対象の保健集会を行いました

女医で、山梨県教育委員会教育委員でもある 武者 稚枝子 先生を講師にお迎えし、「命の授業～エイズ・性感染症予防・命の大切さ～」について、ご講演をいただきました。当日は、保健委員会の生徒が中心となり、講演会を進めていきました。専門家から具体的なお話をしていただいたことで、生徒にとっては、性感染症予防に対する正しい知識と命の大切さを理解する、よい機会となりました。



## 安全講話を行いました

全校生徒を対象に安全講話を行いました。講師として、山梨県警察本部生活安全部 少年・女性対策課 少年対策官 加藤 克人 先生をお招きし、「日常生活、身の回りに潜む悪意や危険に気づく力・拒む力を育てよう」のテーマのもと、ケータイ、スマホ等SNS使用に潜む危険性や、より良い使用方法等について、ご講演をいただきました。夏休み中に事故やトラブルに巻き込まれないように、自分自身を守るよいきっかけとなりました。何かあったら、すぐに身近な大人に相談してほしいと思います。



## キオカック市友好交流訪米団結団式がありました

7/18(火)に双葉公民館ホールで、甲斐市とキオカック市との親善大使として訪米する、14名の甲斐市中学生の結団式が行われました。本校からは、4名の生徒と共に、随行者として鈴木先生が訪米します。7/26(木)～8/8(火)までの12泊14日の日程で派遣されます。ホームステイを中心に異文化に触れ、親善大使として貢献することで、将来、国際社会の舞台で活躍する大人へと成長することを期待しています。帰国し、いろいろなおみやげ話が聞けることを楽しみにしています。



## 県総体・関東大会での活躍が期待されます

- ワトリス県選手権個人第3位 武田 望月
- 関東大会出場 ワトリス 武田 望月
- 通信陸上 共通1500m第1位 伏見
- 共通3000m第2位 伏見
- 関東大会出場 陸上 伏見
- 水泳県選手権 200mバタフライ第3位 内田
- 関東大会出場 水泳 内田
- 県総体出場 剣道 ソフト テニス男子 陸上 サッカー
- 新体操 水泳 空手 弓道
- 県Jソール出場 吹奏楽



## 職場体験学習を3日間にわたって行いました

7月11日(火)・12日(水)・13(木)に、2年生151名が職場体験学習を行いました。まずは、保護者の皆さまと各事業所等の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

本校の3日間による職場体験学習への取り組みは、甲斐市内の中学校において、先進的な取り組みとして注目されています。

先生方も全教職員体制でチーム双葉中となって、授業の合間を縫って52ヶ所の事業所等にお願ひに出向き、打ち合わせをしながら、生徒の職場体験学習の実現に向けて準備をしてきました。

文科省では、子どもたちが、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するためには、3～5日間の職場体験学習が必要であると提唱しています。また、山梨県教育委員会でも、3日間を目指して実施するようにと、学校教育指導重点で掲げているところです。

職場体験学習の重要性については、以下の2点を考えています。

① 社会の本物に触れさせることで「働くことの喜び」を学ばせる。  
学校で学んでいることと自分の将来を結びつけ、自分の興味や資質に気づき、それを伸ばすにはどうすれば良いかを考えるためには、実際に社会で働いている人や、社会で行われていることの本質や意義、喜びに触れ、理解していくことが鍵となります。

② 「世の中の実態や厳しさ」を学ばせる  
経済のグローバル化とそれに伴う激しい国際競争の下で、これまでにない厳しい環境におかれており、産業等の状況の変化に伴い雇用形態も変化するなど、生徒の将来の生き方にかかわる環境に大きな変化が生じています。このような「世の中の実態や厳しさ」を実感に伴う形で理解し、これらを乗り越えていくための必要な知識や意欲・態度等を身に付けていくことが大切です。

このように「働くことの喜び」と「世の中の実態や厳しさ」の両面を学習することは、社会に適應しながら現実に立ち向かい、意欲を持って様々な課題を克服し、自らの目標に向かって努力して、社会的・職業的に自立していくための必要不可欠な学習となります。今、自分が勉強していることと、将来自分が巣立っていくであろう社会との関係を見だし、結び付けることは、自分が勉強している理由やその重要性を理解し、将来の生き方や進路に夢や希望を持ち、その実現を目指していく上で非常に重要なポイントとなります。

3日間の職場体験学習の経験が、これからの学校での生活や学びに結び付き、双葉中生の主体的・意欲的な態度の育成につながっていくと考えています。

社会を生き抜く力を身に付け、双葉中生のさらなる飛躍を期待したいと思います。

## ご協力をいただいた事業所等

セゾンクラブ双葉岩森店 恵信りほくケセター JA梨北双葉支店  
柳本博美農場 ひかりの里 山梨県総合農業技術センター 杉ノ  
雀のお宿 シャトルゼワイター 双葉図書館 湯めみの丘 食彩ぐう  
光彩工芸 イッパ双葉店 双葉東児童館 双葉西保育園 穴水  
光保育園 ミカド-ツツサ ウォーク甲斐双葉店 ワカウ入ふたば  
双葉西児童館 アマパ-双敷島店 ヤマト運輸(株)甲斐支店  
敷島図書館 富士幼稚園 敷島ふれあい中央児童館 イチ石和店  
障害福祉サービス多機能事務所ぎんが工房 おかじま食品館敷島  
敷島南児童館 甲斐市役所 竜王図書館 株式会社赤坂農場  
特別養護老人ホームめぐみ荘 赤坂病院 竜王北児童館 山梨貨物  
トヨ-ト-甲府昭和店 JAこま野百田支所 JAこま野八田支所  
三栄精工 スーパーやまと富士見店 国母福祉会国母保育園  
アルファ薬局 柳正堂湯村杉ノ店 小川歯科医院 城北幼稚園  
甲西厚生会和成保育園 明和会和泉愛児園 杉花いさわ



## 「チーム双葉中」

教職員42名 生徒453名 保護者421名が

「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。